



かみのこどもの ゆめ

創世記39:5~11 見ると、私たちは畑で菓をたばねていました。すると突然、私の菓が立ち上がり、しかもまっすぐに立っているのです。見ると、あなたがたの菓が回りに来て、私の菓におじぎをしました。」(7) ヨセフはまた、ほかの夢を見て、それを兄たちに話した。彼は、「また、私は夢を見ましたよ。見ると、太陽と月と十一の星が私を伏し拝んでいるのです」と言った。(9) 兄たちは彼をねたんだが、父はこのことを心に留めていた。(11)

3

Today

きょうのいのり

神の子どもの夢と、世の人たちの夢は違います。世の人たちは、自分の成功と幸せのために夢を見るのですが、神の子どもは、神様のみことばがそのまま成就することを望みます。

ヨセフは、奴隷になって監獄に行く困難の中でも、揺れませんでした。神様のみことばを堅く握って、神様がともにおられる祝福を味わいました。私たちも困難がくれば、神様がくださったみことばを、もう一度、確認しながら、神様とより一層近づく機会にしましょう。

ヨセフは幼かったとき、太陽と月と星が自分におじぎをする夢を見ました。伝道と宣教を望む心が、実際の夢にまで続いたのです。私たちも、ヨセフのように、私によって家庭と家系が活かされて、学校に神の国が臨むように祈りましょう。神様がヨセフを指導者であり伝道者として導かれたように、私たちにも同じ祝福をくださるでしょう。

伝道と宣教を望む人の夢はだれも防ぐことができません。伝道と宣教は、神様が最も望んでおられる夢ですから。きょうも神様がくださった大切な夢を胸に抱いて、主とともに歩いていきましょう！

もくそうしよう

2016. 02. 21 インマヌエル教会聖日1部



定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

エゼキエル1~3

二百一章

神様のみことばを讀もう



(なす、Tシャツ、手紙の封筒、木の葉、歯ブラシ)

たのしさ いっぱい

かくれている えを さがそう

おいのり
しよう

父なる神様！神様がいちばん願っておられる伝道と宣教を心に抱いて、毎日、神様がともにおられる祝福を味わわせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かみのこどもの はじまり

創世記39:2~3 主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家にいた。彼の主人は、主が彼とともにおられ、主が彼のすることすべてを成功させてくださるのを見た。

3 Today

きょうのいのり

危機に会ったとき、神様は神の子どもである私たちが、どのように考えて行動することを望んでおられるのでしょうか。危機を神様がくださる祝福の信号として見て祈ることを望んでおられるのです。

幼いときから神様のみことばの中で世界福音化を夢見たヨセフが、ある日、危機に陥りました。兄たちのねたみと、しつとで、エジプトに奴隷として売られたのです。表から見れば、ヨセフの境遇は、とてもだめで、あわれだと見えますが、福音の目で見れば、解釈が変わります。神様は世界福音化を成し遂げる広い舞台に、ヨセフが足を踏み入れるようにされたのです。

ヨセフは、奴隷として行ったポティファル将軍の家で、もう一度、危機を体験します。ポティファル将軍の奥さんが、なにも誤りがないヨセフに濡れ衣を着せて、監獄に送りました。しかし、これもやはり、世界福音化を成し遂げる過程の中の一つでした。ヨセフは、監獄で政治家に会って、そのことは、ヨセフがエジプトの総理になる土台になりました。

ヨセフの人生を通して知ることができるように、世界福音化を夢見る神の子どもは、どんな難しい状況でも、勝利するようになるのです。すべての問題と出会い、事件を神様がくださるみことばの目で見ましょう。神様は、私たちに祝福を与えようと、そのなかで新しいはじまりをさせてくださるでしょう！ 2016.02.21 インマヌエル教会聖日2部

もくそうしよう



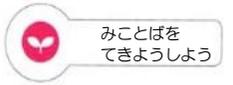
定期祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

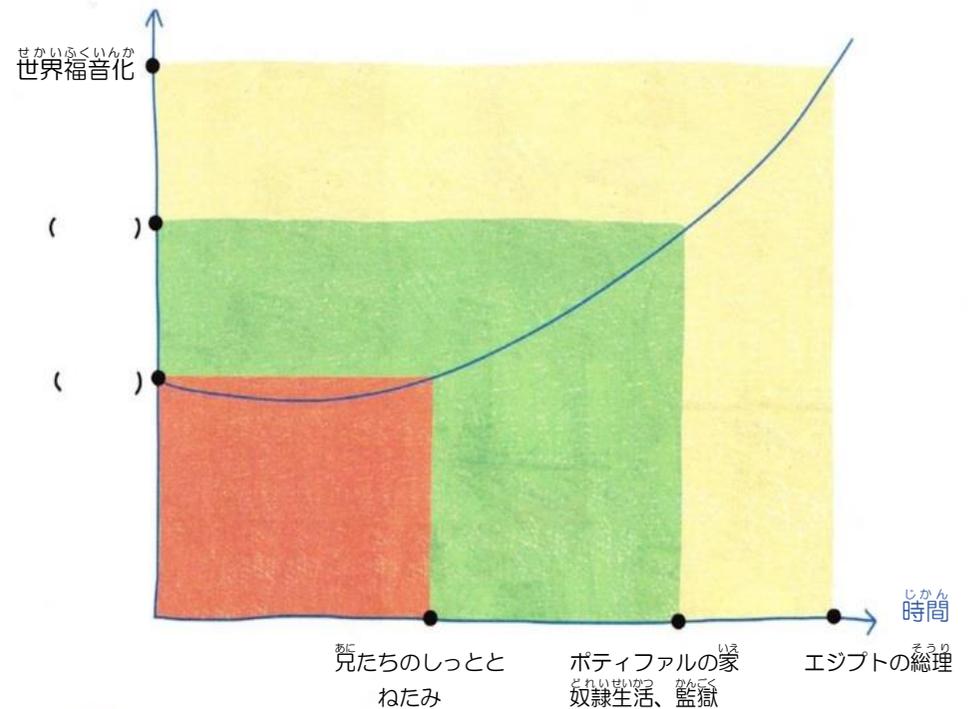
エゼキエル 37

神様のみことばを讀もう

下のグラフは、ヨセフの人生のグラフです。黙想の内容を通して、()の中に正しいことばを入れましょう。



霊的成長



おいのり しよう

父なる神様！ヨセフのように、世界福音化を心に抱いて、祈る人にならせてください。すべての問題と出会い、事件を、神様がくださるみことばの目で見ることができるようになります。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



わたしの カルバリの丘

ヨハネ 19:30 イエスは、酸いぶどう酒を受けられると、「完了した」と言われた。そして、頭をたれて、霊をお渡しになった。

3

Today

きょうのいのり

イエス・キリストが私のすべての問題を解決された方だという事実が信じられますか。この質問を見て「それをどのように知って信じるのですか」と言うお友だちもいるでしょう。今日、その質問に対する答えをカルバリの丘を通して知らせてあげましょう。

イスラエルには、カルバリの丘という所があります。「骸骨」という意味を持ったその場所は、罪を犯した人を死刑にする場所でした。ところで、そこで神様の御子であるイエス様が死んで三日後に復活されたのです。そのような意味で、カルバリの丘は、女の子孫というみこばが成就したところなのです（創世記3:15）。サタンの頭を踏み砕かれた丘です。小羊の血であるイエス様の血で、私たちのすべての苦しみが決済されたところでもあります（出3:18）。また、神様に会う道が開かれた丘です（イザヤ7:14）。イエス様がこれらすべての事を成就されたキリストです。マタイの福音書16章16節で、ペテロがした告白のようによです。

それゆえ、カルバリの丘は、神様が私たちにくださった福音が完成された丘だということです。いまは、レムナントに来てくださったイエス様のカルバリの丘が、まさしく私のカルバリの丘になるように、キリストを正しく知って伝えることに挑戦しましょう！

2016. 02. 23 伝道弟子訓練メッセージ

もくそうしよう

○○○ 定期祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

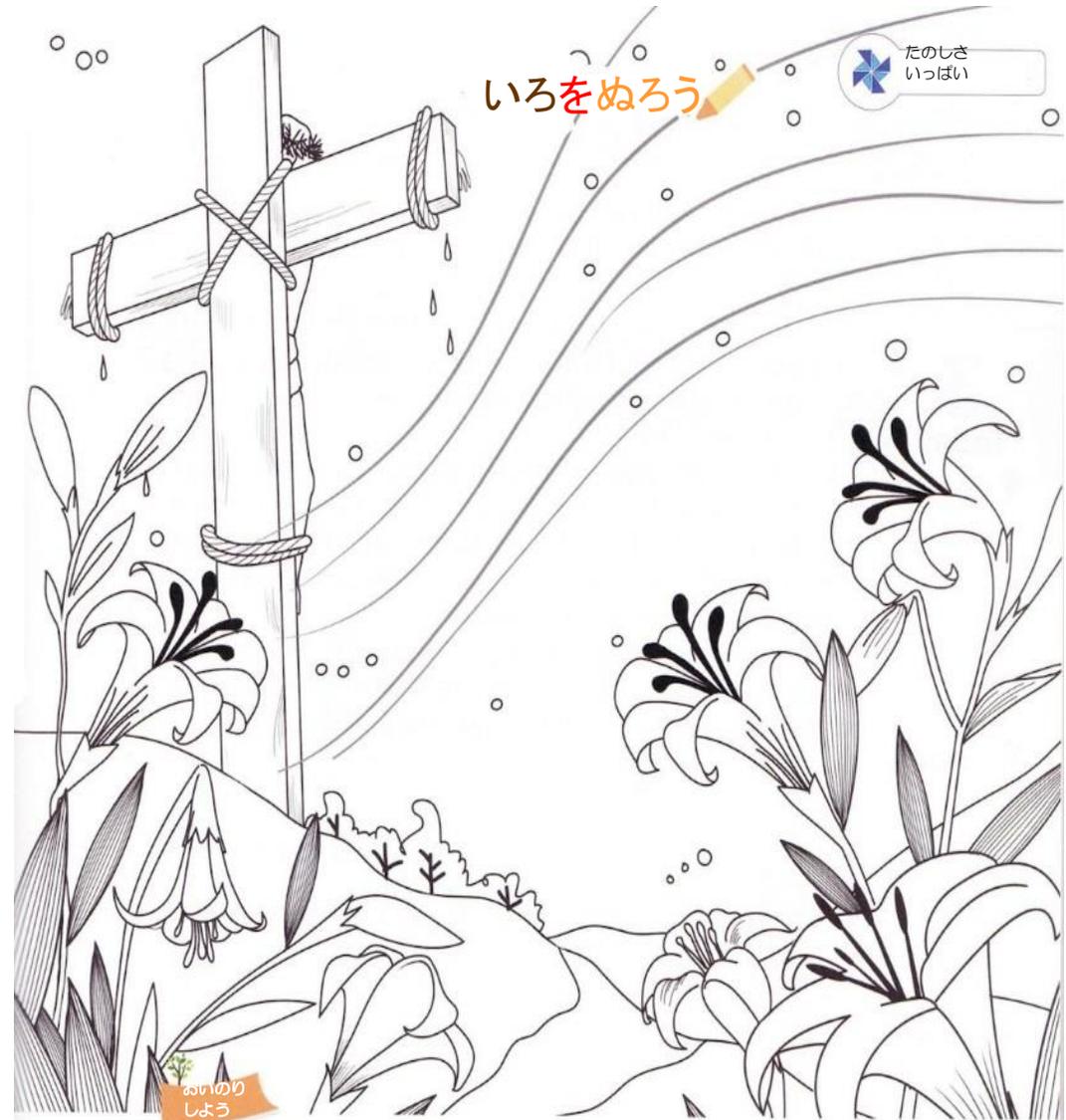
ダニエル 1

二百一章

神様のみことばを讀もう

いろをぬろう

たのしさ
いっぱい



父なる神様。カルバリの丘で私のために死んで、よみがえってくださり、みことばを成就して下さってありがとうございます。私にくださった福音を私の福音として味わうレムナントになるように導いてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン



わたしの オリーブやま

使徒1:12 そこで、彼らはオリーブという山からエルサレムに帰った。この山はエルサレムの近くにあつて、安息日の道のりほどの距離であつた。

3 Today

きょうのいのり

Blank lined area for morning prayer.

きょうのでんどう

Blank lined area for morning devotion.

きょうのみことば

ダニエル 2

二百一十一章
神様のみことばを聴もう

いつもいっしょにいたい友だちはいますか。家に帰るよりもっといっしょにいて遊びたいほどの友だちがいるかということです。友だちとは、別れなければならない時がありますが、私と絶対に別れずに、いつもいっしょにいてくださる、まことの友だちがいます。それが、イエス・キリストです。

イエス・キリストが私のもことの主人になれば、いつも私といっしょにいてくださいます。そうすれば、私の心に神の国が臨みます。そのときから、心の中にあつたすべての悲しみ、心配、恐れ、思い煩いは消えます。神様がくださるまことの平安と喜び、感謝、希望、幸せ、それ自体を味わうようになります。そのようなレムナントになれば、イエス・キリストに似た子どもになります。そして、行く先ごとに神の国が臨みます。

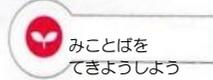
これがイエス・キリストを通して受けたオリーブ山の祝福です。イエス・キリストがオリーブ山で40日間、弟子たちに神の国の奥義を知らせてくださいました。40日という時間をかけるほど、重要なことだったためです。この祝福がもう私に来ています。きょう、私のオリーブ山を思いきり味わいながら一日を始めるレムナントになりましょう！

2016.02.23 70人要員訓練メッセージ

もくそうしよう

定刻祈りに成功したらチェックしよう

私が踏む、すべての場所に神の国が臨むようになります。きょう、私が行くところがどこなのか、祈りの課題を書いてみましょう。そして、その現場に神の国が臨むように祈りましょう！



父なる神様！私の主人になって、私といっしょにいてくださって、ありがとうございます。きょう、私が行くところ、すべてに神の国が臨んで、神様に栄光をささげることができますように。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン



かみさまが くださる ことを
かちが あるように つかおう！

1歴代29:14 まことに、私は何者なのでしょう。私の民は何者なのでしょう。このようにみずから進んでささげる力を保っていたとしても。すべてはあなたから出たのであり、私たちは、御手から出たものをあなたにささげたにすぎません。

3

Today

きょうのいのり

多くの人が、お金をもうけて成功するために熱心に仕事をします。もっと楽で良いことを味わいながら生きるためです。まちがった考えではないのですが、お金に向かって生きれば、それはますます偶像になります。その結果、犯罪を行ったりもします。ところで、神殿建築という神様の願いを心にこめていたダビデは違いました。神の子どもらしい、正しい経済観をそろえていたからです。それゆえ、王になった時も「すべては神様がくださったことだ。このようにくださった神様に感謝して、もっとささげなければ！」と告白できました。

レムナントも、いまからダビデのように経済に対する正しく考えなければなりません。ただ3つのことだけ覚えていれば良いのです。最初に、パパとママがくれたおこづかいは必要なことにだけ使って、残りは貯金する習慣を身につけましょう。二つ目、伝道と宣教のために十分の一献金、建築献金、宣教献金、RUTC建築のための献金など正しい献金をしましょう。三つ目、本と新聞を読みながら、世界に影響を及ぼす経済勉強をしましょう。このようにすれば、いつのまにかレムナントらしい正しい経済観をそろえるようになるでしょう！

2007.02.10 レムナント伝道学 72 講

もくそうしよう



定期祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

ダニエル 3

二百一章

神様のみことばを聴もう

どくしょりょこう
読書旅行



ちしきを つもう

こども
けいざい
経済スクール

文：キム・ソンギョ | 絵：アイボツ



多くの人が、お金をもうけるために熱心に仕事をします。お金をもうければ、より良い物を買って、安らかな生活ができます。しかし、お金自体が人生で最高になるのは危険です。お金のために人をだまして、罪を犯すなど、悪い方向に流れやすいのです。それゆえ、神様は、わたたちが正しい経済知識を積んで、聖書的な経済活動することを願われるのです。

ところで、経済は難しいのでしょうか。〈子ども経済スクール〉は経済を難しいと思う子どもにぴったりな、子ども用の経済書です。著者は、私たちがすでによく知っている童話と漫画、そして、ことわざなどで、子どもたちが必ず知らなければならない生活経済の常識をやさしく、おもしろく解きあかしています。主人公である小学生のメキョンくんと、メキョンくんに経済知識を伝えてくれるドクターPといっしょに、いろいろな経済常識を学びましょう。

訳者注：この本は韓国語しかありません。



おいのり
しよう

父なる神様！神様を信じる信仰で、献金をして、貯金をして、世界福音化のために経済観を備えることができますように。神様に用いられる良い器にならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



04

JUNE
どようび

わたしを めされた かみさま

エレミヤ 1:5 「わたしは、あなたを胎内に形造る前から、あなたを知り、あなたが腹から出る前から、あなたを聖別し、あなたを国々への預言者と定めていた。」

3

Today

きょうのいのり

イスラエルが残酷な時期を送っていたとき、神様はエレミヤという少年を預言者としてめされました。彼の名前には「主が立てられる」という意味が含まれていました。ベミヤミンの地、アトナテの出身だったエレミヤは、40年間預言者として活動しながら、エルサレムの滅亡、バビロンの捕虜になることを預言しました。それゆえ、民に嫌われて監獄に捕らえられました。ところが、エレミヤが福音を回復して、祈りの奥義を味わって、捕虜だったイスラエルが、むしろ栄えるという答えを受けました。

神様がこの時代にも同じ祝福をくださるためにレムナントを召されました。お母さんのお腹の中にいる前から、すでに私をご存知で、聖なるものとして区別して召されたのです。レムナントという名前が特別な理由がここにあります。特別な名前を持っているので、世の中を恐れないで神様が言う奥義を悟ったエレミヤのように生きることを祈りましょう。神様のみことばを受けて、そのみことばを現場に伝える預言者の祝福を味わえば良いのです。さあ、今日から始めましょう。

2016.02.27 核心訓練メッセージ

もくそうしよう



定刻祈りに脱勁したらチェックしよう

きょうのみことば

ダニエル 4

百一十章

神様のみことばを読もう



なやんでいます

学校で伝道をしたいです。方法を教えてください
イエウォン教会/ヤン・エリン レムナント

伝道をしたいとは、すてきなお友だちですね。伝道は、なにかの方法を持ってがんばるのではなく、自然になることです。とても良い靴をはいていたなら、どうしますか。自慢したいですか。友だちが分かってくれないなら、わざわざ自慢するでしょう。同じように、とうとい神様のみことばが私の心にぎっしり埋まれば、どんどん自慢するようになります。これからみことばをどんどん心に入れるようにしましょう。主が私をどれくらい愛しておられるのか、私がどれくらいこわい状態から抜け出したのか、神の子どもが受けた祝福は何かを考えてみましょう。そして「子どもの祈りの手帳」と、講壇のみことばを書いたノートを開いて、3つの今日をはじめましょう。伝道したい友だちの名前を書いて（きょうの伝道）今日、神様が私にくださったみことばはなにか（きょうのみことば）、その友だちに、いちばん必要な祈りの課題は何か（きょうの祈り）を考えながら記録しましょう。それから、それを神様に祈れば良いのです。

3つの今日をしていれば、聖書のみことばがよくきこえて、信仰も育つようになります。友だちに話す力もできます。友だちが先に「教会に行きたい」と話しかけることもあります。今日から3つの今日を始めてみましょうか。



おいのりしよう



父なる神様！預言者エレミヤのように、私を召されたあきらかな召命を握って、神様のみことばを現場で伝えることができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン